

## とうきょう すくわくプログラム活動報告書（2025 年度 11 月）

所在	港区港南 4-2-4 都営住宅 1F
園名	みなと保育サポート港南四丁目

### 1. 活動のテーマ

<テーマ>

色・光

<テーマの設定理由>

近場に大きな公園や、日の当たる環境がたくさんある当園の強みを活かし、光をテーマに選びました。また、その光を使い、色を組み合わせることで生じる現象や色への興味、関心を子どもたちが深められるように今回のテーマに設定。

### 2. 活動スケジュール

日時：2025 年 11 月 25 日（火）

【1・2 歳児】

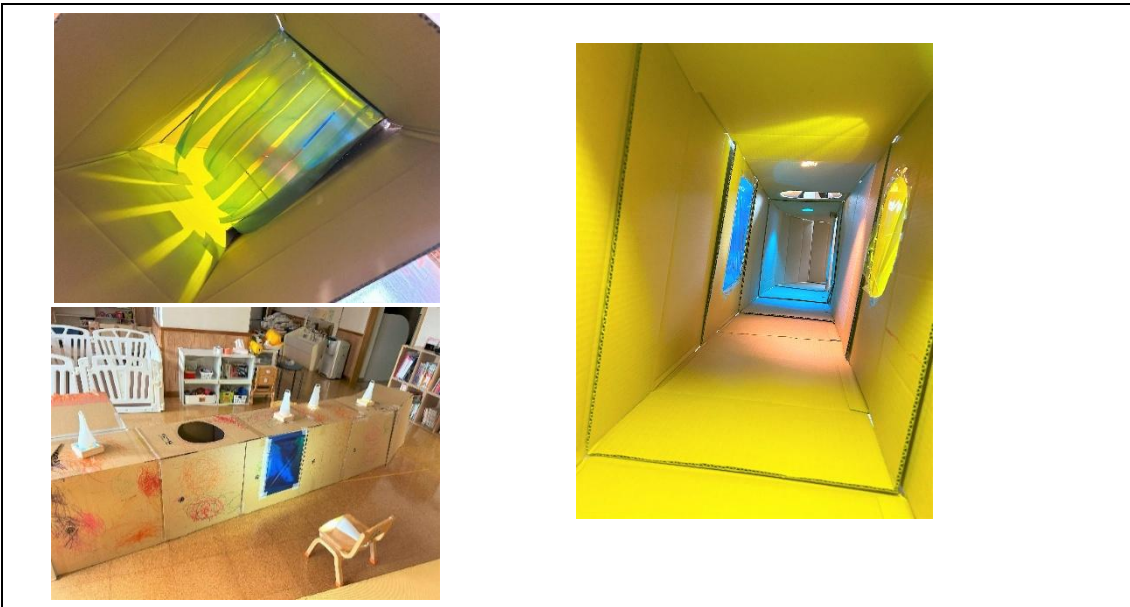
- ・10 月に行った光のトンネルを活用する。
- ・ダンボールで抜け道をさらに作ったり、トンネルをカーブさせ、すずらんテープのカーテンやのぞき穴をつけ、光の色も増やすために、カラーセロハンをつけたり、ウォーターブロックと懐中電灯を組み合わせ、光りのトンネルを作る。
- ・トンネルが完成したら、最初は順番に 1 人ずつトンネルをぐり、好きな道に行き、自分で楽しむ。

### 3. 探究活動の実践

#### <活動の内容>

- ・活動のために準備した素材や道具、環境の設定
- ・活動中の子供の姿・声、子供同士や保育者との関わりなどを記載してください。

- ・前回使用したダンボールトンネル、ウォーターブロック、カラーセロハン、すずらんテープ、懐中電灯、OPPテープ
- ・自立して立たせられるように工夫した。
- ・抜け道や出口にすずらんテープを付けたことで、迷路っぽくなったこと、ウォーターブロックでトンネルの色が様々に変わったことに大興奮の子どもたちだった。
- ・トンネルあそびが2回目だったので、新しいトンネルに大喜びだった。
- ・名前を呼ぶと笑顔で出口までハイハイしてくる子や高速でハイハイする子など様々だった。



### 5. 振り返り

#### <振り返りによって得た先生の気づき>

2 回目のトンネルあそびという事もあり、バリエーションを変えたことで、元々あった興味がさらに高まり、楽しんでいた姿が印象的だった。

次第に、子どもたちで「この色の道に行きたい」等、考えながら移動したり、穴から顔を出したり子ども同士のやりとりをしている姿をみて、成長を感じ、子どもたちに任せた遊びの必要性を改めて感じた。